

# フォトコンテスト「クリスマスの言葉」 応募規約

ゲーテ・インスティトゥート/ 東京ドイツ文化センターgoethe.de/Tokyo の  
ツイッター、フェイスブック、インスタグラムにて開催

コンテスト応募期間：2017年11月15日（水）～2017年11月29日（水）

受賞者発表：2017年12月2日（土）

## 1. フォトコンテスト「クリスマスの言葉」（以下「本コンテスト」という）

- 1.1 本コンテストはゲーテ・インスティトゥート/ 東京ドイツ文化センターがそのソーシャルメディア（ツイッター、フェイスブック、インスタグラム）上で開催実行するフォトコンテストです。
- 1.2 本コンテストへの応募はインターネット上でのみ受け付けます。テーマは「クリスマスの言葉」で、応募者はクリスマスに関連した美しい言葉を写真で表現し、「#weiwo17」のハッシュタグをつけてSNSに投稿してください。応募は無料です（応募者のインターネット接続料金は本人負担とします）。
- 1.3 本コンテストの応募期間は、2017年11月15日（水）午前0時から2017年11月29日（水）23時59分までとします。この規約に書かれている全ての日時には、日本時間を採用しています。

## 2. コンテストの概要

- 2.1 応募条件は「クリスマスの言葉」に関連する写真が応募者によって作成され、ツイッター、フェイスブック、インスタグラムのいずれかに「#weiwo17」のハッシュタグと共に投稿することです。
- 2.2 審査員は、応募締め切り（2017年11月29日）後に、3つのソーシャルメディア（ツイッター、フェイスブック、インスタグラム）での投稿から、「クリスマスの言葉」の写真を選出します。受賞者にはそれぞれのソーシャルメディアアカウントで通知され、

12月2日開催の語学部のクリスマスパーティーにて授賞されます。

- 2.3 ゲーテ・インスティトゥートは法に反するもの、他者を中傷するもの、その他の倫理規範に反する投稿を選考の対象としません。著作権上の問題が認められる場合はこれも選考の対象となりません。

### 3. 応募

- 3.1 応募した段階で、応募者は本応募規約と 10.2 で述べているドイツ法の適用に同意したものと見なされます。使用された写真は応募者自身によるものであるか、コラージュを行う場合は著作権法を遵守し作成する必要があることにご注意ください。
- 3.2 ゲーテ・インスティトゥート/ 東京ドイツ文化センターが主催するドイツ語講座を現在、過去、また将来のいずれの時点で受講しても、フォトコンテストの結果には何ら影響しません。本コンテストに応募または入賞するために、商品を購入したり、サービスを利用したりする必要は一切ありません。
- 3.3 受賞者5名には記念品としてアドベントカレンダーが贈呈されます。現金での支払いに変えることはできません。

### 4. 著作権、人格権

- 4.1 応募者はゲーテ・インスティトゥートに対し、既知であるかないかを問わず、場所および時間の制限無く、ゲーテ・インスティトゥートが応募作品をコンテストの枠内で利用する限りにおいて通常使用权を認めるものとします。この権利に含まれるものとしては特に、写真を印刷物、画像媒体、音声媒体として複製および拡散する権利、ソーシャルメディア・ネットワーク（例えばフェイスブック）を含むインターネット上で一般の人々への閲覧に供する権利、および展示の権利があります。この使用权の許諾は無償です。またゲーテ・インスティトゥートには上記の権利を第三者に認める権利があります。
- 4.2 応募者は、応募作品に対しなんらかの権利を有する第三者が存在しないこと、特に作品が第三者の著作権、その他の著作隣接権、或いは人格権を侵害しないこと、応募者のみが当該写真を自らの意のままに扱えることを保証するものとします。また応募者はあらかじめ、上記の保証に該当しないことを理由とする第三者からのいかなる異議申し立てや請求もゲーテ・インスティトゥートには及ばないことを確約するものとします。
- 4.3 ゲーテ・インスティトゥートは、応募作品の使用の権利を有しますが、使用する義務は負いません。どのような形で応募作品を使用しても、ゲーテ・インスティトゥートはその際作者である応募者の名前を明記します。

## 5. 賠償責任

- 5.1 応募者から送付されたデータの消失、部分損失に対し、ゲーテ・インスティトゥートはいかなる責任も負いません。ただしその消失または部分損失がゲーテ・インスティトゥートまたはその職員の故意、または重過失に相当する行為に起因する場合はこの限りではありません。これは、データ転送の際の技術上のミス、或いは不正アクセスが原因で第三者により情報が公開されてしまった場合にも当てはまります。
- 5.2 ゲーテ・インスティトゥートの損害賠償責任については、本規約第4項に従い、通常の法的な請求の前提条件に関わりなく、以下の賠償責任の免除と制限が適用されます。
- 5.3 ゲーテ・インスティトゥートは、損害の原因が故意または重過失である場合に限り、無制限に賠償責任を負います。
- 5.4 さらにゲーテ・インスティトゥートは、義務の本質に関わる軽過失があった場合、または、コンテストの妥当な実施に不可欠であり、参加者も履行を当然と見なしている義務に不履行があった場合、賠償責任を負います。ただしそのような場合も、賠償責任の対象は、予測可能で契約に典型的な損害のみとします。上記の義務以外の、いかなる軽過失による義務不履行に対しても、ゲーテ・インスティトゥートは賠償責任を負いません。
- 5.5 先に述べた賠償責任制限は、生命、身体、健康に対する損害や、製品の性質についての保証を引き受けた後に生じた瑕疵、および悪意により瑕疵を隠蔽した場合には適用されません。製造物責任法が定める責任はそのまま適用されます。
- 5.6 ゲーテ・インスティトゥートの賠償責任が免除または制限される限りにおいて、ゲーテ・インスティトゥートの職員、代理者、履行補助者の個人的な賠償責任も免除または制限されます。

## 6. 情報保護

- 6.1 ゲーテ・インスティトゥートは情報保護法の規定を遵守します。
- 6.2 応募者は、コンテストのために自らが送付した情報をゲーテ・インスティトゥートが本コンテストの実施上必要および合目的である限りにおいて保存、加工、伝送することに同意します。
- 6.3 上記以外の目的で該当する情報を第三者に提供することはありません。

## 7. コンテスト終了の前倒し

- 7.1 ゲーテ・インスティトゥートは、コンテストや投票システムの可用性や機能が保証されな

い場合があることを指摘します。コンテストや投票システムは外部事情や不可抗力で終了させられたり、除去されたりする可能性があります。その場合参加者のゲーテ・インスティトゥートに対する請求権は発生しません。このような事態に至る原因としては、運営上の、または技術上の問題（例えばコンピューターシステムにおけるウィルス感染、ハードウェアやソフトウェアの不正操作または不具合など）、プラットフォームであるフェイスブックのルール変更や新たな決定などが考えられます。

- 7.2 ゲーテ・インスティトゥートは、本コンテストをいつでも予告なく、また理由を告げずに中止することができます。

## 8. ツイッター、フェイスブック、インスタグラムからの指示および条件

- 8.1 ゲーテ・インスティトゥートと本コンテスト参加者およびフェイスブック間の関係は、本応募規約以外にもツイッター、フェイスブック、インスタグラムの利用規約およびプライバシー設定により規定されます。
- 8.2 参加者は、本コンテストへの参加に関連して発生した問題に関しては、ツイッター、フェイスブック、インスタグラムに対するいかなる請求権も有しません。
- 8.3 参加者は、本コンテストがいかなる意味でもツイッター、フェイスブック、インスタグラムからの後援、協賛、主催するものではないこととします。
- 8.4 本コンテストに際して応募者により送付され、或いは応募者により収集された情報およびデータの全ては、ゲーテ・インスティトゥートのみに提供されるものであり、ツイッター、フェイスブック、インスタグラムに提供されるものではありません。
- 8.5 本コンテストに関するお問い合わせやご指摘は、ツイッター、フェイスブック、インスタグラム宛てにではなくゲーテ・インスティトゥート宛てに送ってください。

## 9. その他の規定

- 9.1 本コンテストの実施運営およびその結果について訴訟を起こすことは出来ません。
- 9.2 本コンテストの実施およびコンテスト参加者の法的関係は、ドイツ連邦共和国法によってのみ規定され、参加者が本コンテストに参加した際の居場所とは無関係です。
- 9.3 本応募規約の個別の規定が無効または履行不能になった場合、あるいはなりそうな場合にも、当該規定以外の規定はそのまま有効です。
- 9.4 本応募規約にはドイツ語版と日本語版があります。両言語版の間に矛盾がある場合には、ドイツ語版が優先します。